

リス ワトキンスの目から見たリスボンの景色リス ワトキンス

について



写真: José Louro

リス ワトキンスの目から見たリスボンの景色リス ワトキンス

ポルトガルに行った友人が見せてくれたポルトガルの道やカラフルな家々やタイルなどの写真を大いに楽しんで眺めていたにも関わらず、一度もリスボンに行ったことが無かったため、リス ワトキンスは大きな熱意をもって今回の招待を受けました。ロンドン [Londres] の南にある都市クロイドン [Croydon] にはリスボンと同じようにトラム（路面電車）が走っており、これが彼女がリスボンで落ち着いて過ごせると考えた理由でした。

A3サイズの手紙に水彩画の具を使用して描く独自のテクニックは、彼女が絵を描いている間に多くの人の興味を引きました。リスボンの独特な光や環境をとらえることができるように、旅の準備をしているときにはライトイエローと濃い青の水彩画の具を持っていくと強く主張していました。

彼女はリスボンにごく近い場所の多様な景観に驚いていました。しかし、今回の旅の中でのハイライトを彼女が選ぶとするなら、シントラだと思えます。ここは彼女が一度も名前を耳にしたことがなく、非常に特殊な環境と素晴らしい景観を持ち合わせた場所です。

Bairro Alto



Praça do Comércio



Asbom 5.7.17

Rua Augusta



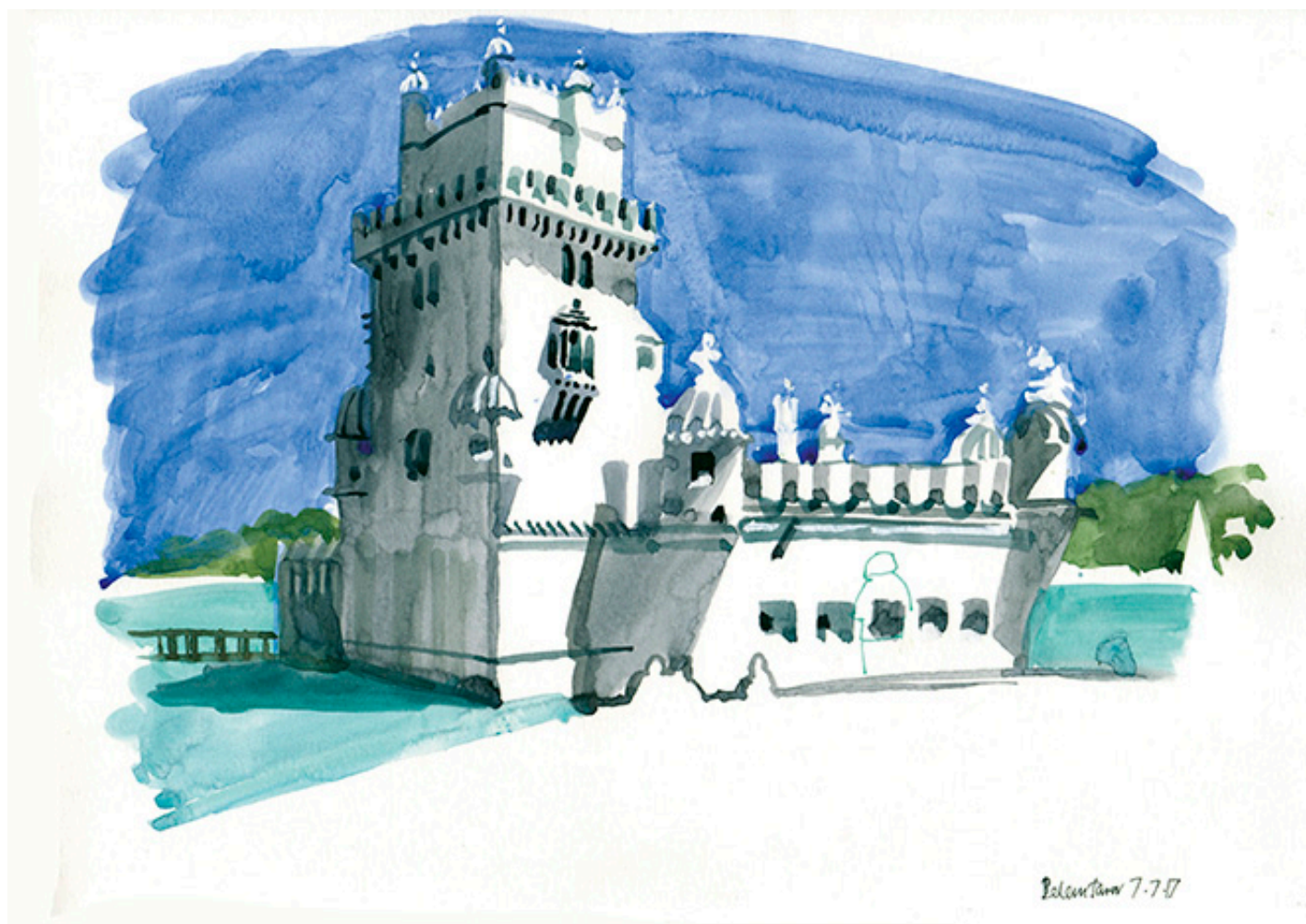
Graça



Belém – Mosteiro dos Jerónimos



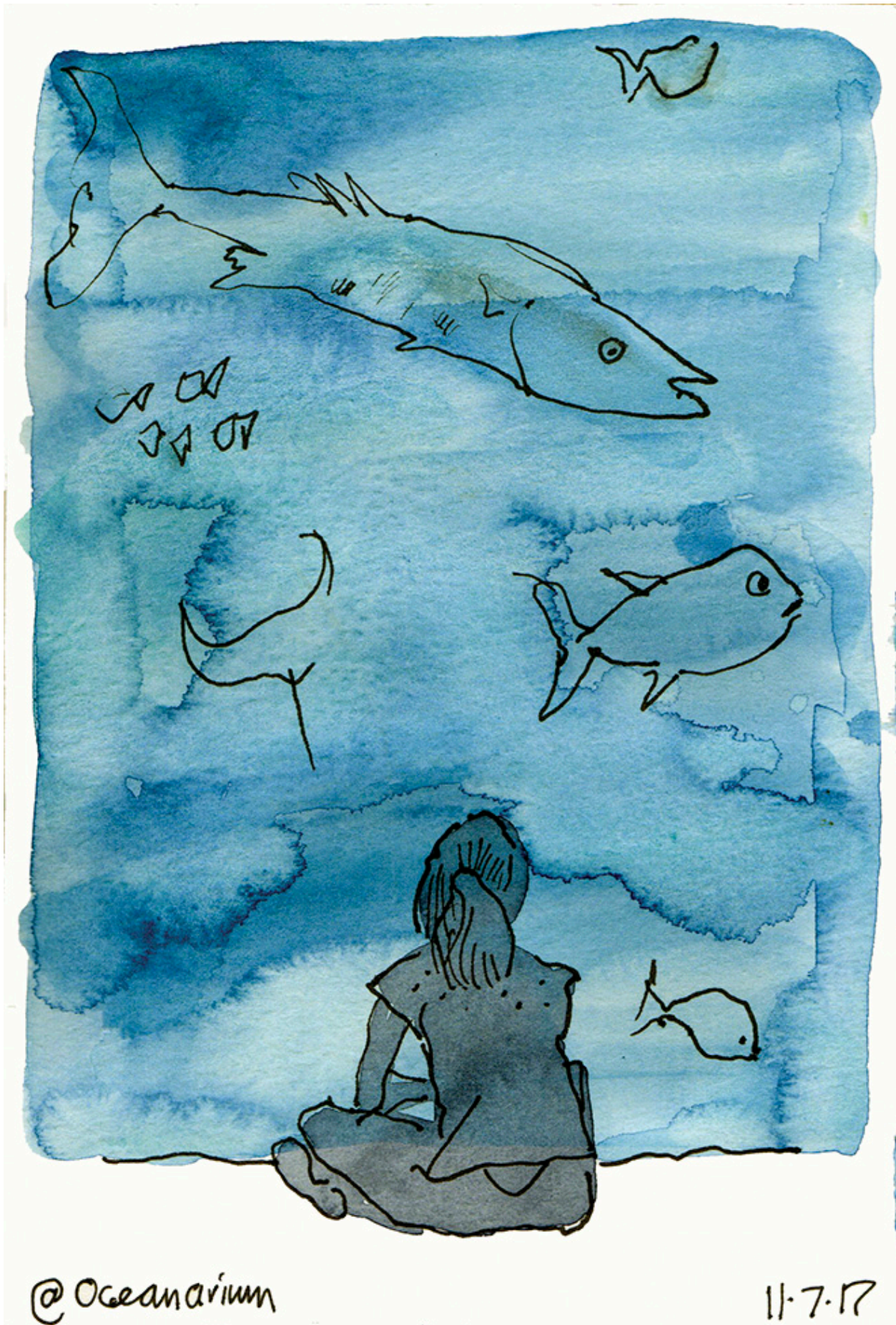
Torre de Belém



Belém – MAAT



Parque das Nações - Oceanário



Parque das Nações – Ponte Vasco da Gama



NOS Alive, Algés



Cascais



The lighthouse @ Cascais

Azenhas do Mar



Sintra



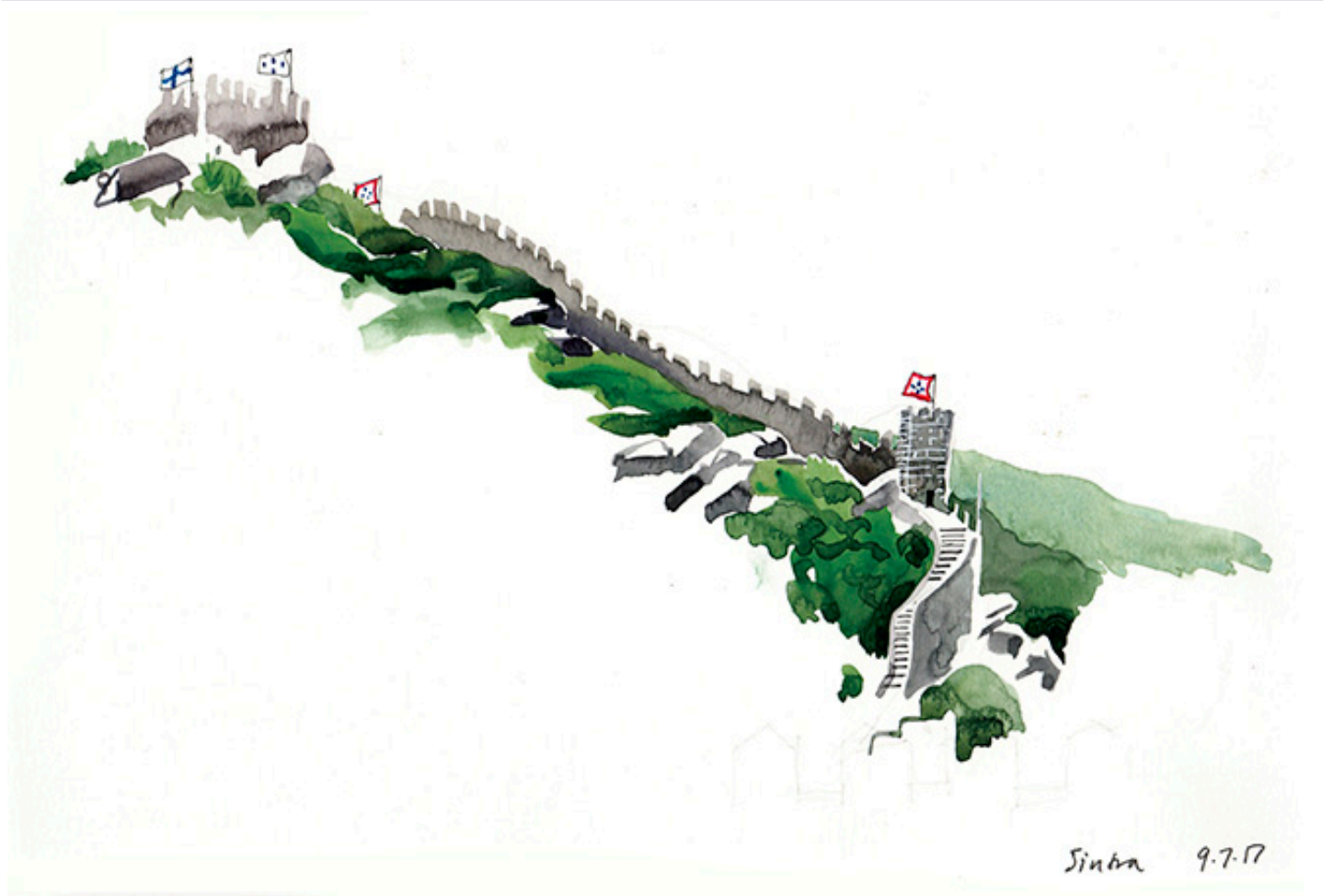
The Palace of Sintra

Seteais



*Andru view from my room @
Tivoli Palacio de Seteais, Sintra*

Castelo dos Mouros



Setúbal



The View ^{from} Cafes Nigrita, Setúbal

12-7-17

Convento da Arrábida



リス ワトキンス (LIs Watkins)

リス ワトキンスはイラストレーターです。彼女はロンドン南東部やクロイドンの人や場所から多くのインスピレーションを得ています。ブライトン [Brighton] 大学とキングストン [Kingston] 大学のアートスクールを卒業し、本や雑誌などで作品を発表しています。現在は Urbansketchers.org のオンラインコミュニティのロンドン会員であり、そのミッションは「to see the world, one drawing at a time (世界を見るには、一か所で一枚描く)」です。

ブログ: www.lineandwash.blogspot.co.uk

Twitter: @lineandwash